



創造みらい半田
中村宗雄

半田市の観光振興

問 市長は今年の重点施策の三本柱の中に「観光振興」を掲げていますが、市長の考える観光振興の重要性についてお答えください。

答 観光振興による観光客の誘客と地域経済の活性化は、定住人口の減を交流人口の増で補えることや、定住人口の維持も期待できるので、重要政策としています。

問 約21億円の税を投入し半田市の観光のシンボルを目指した半田赤レンガ建物の現状と評価についてお答えください。

答 昨年の来場者数は目標の約36万人を達成されていますが、経済波及効果の30億円は未達成となっており、評価としては、カフェやクラブハウスの利用などを改善すべき課題と伸び代を考慮し70点とします。

問 セントレアに隣接している半田市のインバウンドの需要の現状についてお答えください。

答 昨年の半田市の外国人宿泊者数は約2万人で全宿泊者の約8%です。

今年10月から半田とセントレア間のバスが一日8便と大幅に増便されますが、それに合わせたインバウンド需要獲得の施策についてお答えください。

答 これまでWiFi環境の整備や観光サインの多言語化に取り組みましたが、今後一層インバウンド需要の取込みのためのPRと受け入れ体制の整備を図っていきます。

問 「観光×スポーツ」のスポーツツーリズムや「観光×医療」の医療ツーリズムなど、半田市にはまだ活用されていない観光資源が山ほどありますが、今後の新しい観光に対するお考えをお答えください。

答 テーマ性の強い体験交流型の新しいタイプのツーリズムについては、地域活性化に有望であると考えるため、アンテナを高くして情報収集を行い、庁内の関係部署や関係機関に働きかけていきたいと考えています。



創造みらい半田
鈴木幸彦

夢のある公園整備を 考える機会に

問 市内にある公園の安全点検と管理はどのように行っていますか。

答 遊具の点検については専門業者にて年6回、樹木等は造園業者にて月1回のパトロール、小さな公園の除草については地元自治区のご協力と維持管理しています。

問 今後直近の公園改修計画はありますか。

答 宮池の周りを散策できるように自然に親しめる憩いの場として、平成32年4月完成を目標に任坊山公園を整備しています。

問 公園を新設や改修する場合、どのような会議体で協議されますか。

答 自治区や小中学校の代表、PTA代表、地域の商店街代表の方々と組織を立ち上げ、協議しています。

中のお母さん、お散歩をする高齢者の方など、生の声をたくさん集めるべきではないですか。

答 市民の声を取り入れる手段としてパブリックコメントがあります。任坊山公園改修については1件のみですがご意見をいただきました。

問 「この施設は誰のためにあるのか。どうしたら夢のある施設になるのか」この答えは利用者が一番わかっているはずですが、例えば公園改修なら、実際に公園で遊んでいる利用者には意見や要望を求めることが最善の策と考えますが、いかがですか。

答 その部分は確かに甘かったと思います。今後はもっと現場に向き、利用者の夢のある声を集め、公園に限らずその他施設づくりに活かしていきたいと思えます。

問 見事に肩書のある方々が並んだ組織のようですが、公園は誰が利用するのですか。夢のある公園をつくるには、本来利用する子どもや子育て

景観を意識した公園




志民ネット
小栗佳仁

質の高い学び


問 キャリア教育の現状と課題・改善を伺います。

答 全国学力・学習状況調査の結果では「自分に良さがあがる」「進んで読書をしている」などの質問項目で、全国や県と比べ肯定的に回答した子どもの割合が高くなっています。一方で「自分で計画を立てて家庭学習をする」「自分の考えや意見を積極的に発表している」などの質問項目で課題が見られます。教師主導の解説型の授業を脱し、子ども同士が自らの疑問や興味・関心に基づく学習課題を追究し合い、主体的・対話的に学ぶ授業を通して、意欲的に学び続ける子どもを育てていきます。

問 協同学習を取り入れた授業改善について伺います。

答 学校ごとに「主体的・対話的で深い学び」をテーマに授業改善に取り組んでいます。自己の考えを深める「対話的な学び」を授業の中に取り

入れるなど、子どもが主体的に学び続ける姿を目指した授業改善を推進していきます。



安全な学校給食

問 給食センターの室温と湿度の影響について伺います。

答 食品衛生法の基準に規定はありませんが、食品は長時間放置せず、短時間冷却を行うなど適正な温度管理に努めています。働く方には、大変厳しい労働環境となっていることから、委託業者と協議し、数日間、一部の窓を網戸にして調理を行うなど応急的な対応をいたしました。施設管理者としての、スポットクーラーの設置などを検討していきます。

問 納入食材の製造工程や検査状況の書類審査について伺います。

答 製造工程表を作成している食品業者から書類提出をして頂き、試行的に書類検査を実施するなど、HACCPに基づく制度の運用開始に向けた準備を行い、法の基準に沿ったより安全な給食の納入に努めていきます。

